令和2年3月29日

加盟校各位

（一社）日本学生氷上競技連盟

会長　福田　弥夫

第48回関東学生フィギュスケート選手権大会の延期について

令和2年5月16日（土）、17日（日）の2日間にかけて、東大和スケートセンター（東京都東大和市）にて開催の予定であった、当連盟主催及び主管の第48回関東学生フィギュアスケート選手権大会は、新型コロナウイルスの感染拡大の現状と、選手の安全及び健康確保の観点から、しばらくの間、開催を延期することと致します。

主催及び主管団体としましては、東京都アイスホッケー連盟による秩父宮杯の中止や、各大学の授業開始に向けた対応、そして政府および関係機関の対応を併せ考えた場合、予定通りに大会を開催することには、選手を含む競技関係者全員に、安全性及び健康上の重大な危険性が存在していると判断いたします。政府が提示しているコロナウイルス拡散防止策としての、換気の悪い密閉空間、人が密集する場所、密接した近距離での会話の『3つの密』を徹底的に避けるという提言につき、東大和スケートセンターでの大会実施は、この『3つの密』に全て抵触する危険性が極めて高いと考えられます。

このような状況下で、大会開催を強行することは無責任な行為であり、社会的な非難はもちろんのこと、新型コロナウイル感染拡大のきっかけとなった場合には、法的な責任の発生も十分に考えられます。なお、今後の大会開催についてですが、新型コロナウイルスの感染拡大が収束に向かい、競技会場の安全性を含むすべての観点から、選手を含む関係者全員の安全及び健康確保の見込みが整った段階で、実施に向けて検討を行うこととします。

加盟各校におかれましては、このような状況をご理解のうえ、ご対応くださいますよう、お願いいたします。なお、新年度の選手登録についてですが、新型コロナウイルスの関係で、多くの大学の授業開始時期が延期されるなどの状況にあり、また第48回関東学生フィギュスケート選手権大会も延期となったところから、余裕を持った登録が可能となるよう対応策を検討中です。

以上